

# intertek

## news

### Vol.92

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

## CONTENTS

### 01 サステナビリティ認証について

### 02 特集

### 03 ISO管理責任者の課題と育成(2)

～育成から引継ぎへ、現場を支える実践アプローチ～

### 04 News & Topics

- ▶ ISO 9001:2026 国際規格案(DIS) 規格改訂情報
- ▶ IAFとILACの統合について
- ▶ JRCA講演会開催
- ▶ Information: 経済産業省主催「GXリーグ」の登録検証機関への登録のお知らせ

### 05 審査の現場から

- ▶ お客様紹介  
(株式会社アドバンテック/株式会社クールトラスト)
- ▶ 連載よみもの「審査員の心理」(環境編)  
「パフォーマンス評価(5)」

### 06 連載よみもの

- ▶ 審査員リレーエッセイ  
「組織のイメージアップと健康経営」  
(審査員 吉井 久典)
- ▶ 環境よみもの「ゆらく時代と、つなぐ力」  
「現場から始まる「つなぐ力」」

### 07 お客様からのお便り

- ▶ 「世界最高の技術を持って社会に貢献」  
(JFE精密株式会社)
- ▶ 「しあわせ、つなぐ製品づくり」  
(株式会社サブリパーク)

### 08 研修コースのご案内

- ▶ ちょっといっぴく
- ▶ 研修コース案内
- ▶ 受講生からのお便り  
(三協オイルレス工業株式会社)

## インターテック・サーティfikेशन株式会社

発行 大阪事務所

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>



## サステナビリティ認証について

サステナビリティ アシュアランス ひらた ゆきお 平田 幸雄

私は、企業のサステナビリティ(環境や社会への配慮)への取り組みが、定められたルールや基準に沿って適切に実施されているかを、第三者の立場から確認・評価する業務に携わっています。

具体的には、リサイクル素材が実際に使用されているか、オーガニック原料が適切に管理されているか、環境負荷の少ない原料が選定されているか、またパーム油や森林資源が自然環境を損なわない形で利用されているかといった点について、国際的な認証制度に基づき審査を行っています。



現在、サステナビリティへの取り組みは、企業イメージ向上のためだけでなく、事業を長期的かつ安定的に継続するための重要な経営課題となっています。国際認証は、「環境にやさしい」「持続可能」といった主張が事実であることを客観的に証明し、見せかけだけの取り組み、いわゆるグリーンウォッシュを防ぐ役割を果たします。

私が担当している主な認証は以下のとおりです。

- ・ リサイクル認証(GRS/RCS)
- ・ オーガニック認証(GOTS/OCS)
- ・ バイオマス・循環由来炭素認証(ISCC EU/ISCC PLUS/ISCC CORSIA)
- ・ パームオイル認証(RSPO)
- ・ 森林認証(FSC® CoC)

リサイクルのGRS認証およびオーガニックのGOTS認証では、原料の使用割合の確認に加え、工場の環境配慮状況、労働環境の適正性、有害化学物質の管理体制など、運営全体について総合的に確認します。また、バイオマス・循環由来炭素認証では、バイオマス原料の使用有無ではなく、その原料が持続可能に生産され、適切に管理・流通されていることを確認します。

さらに、森林およびパームオイルに関する認証は、自然環境や生物多様性の保全に向けて企業が実効性のある取り組みを行っていることを社会に示すものであり、他の認証と同様、厳格な管理状況を確認しています。

これまでに培ってきた専門的な知見と実務経験を活かし、新規認証制度の立ち上げ支援から、既存認証の維持・改善まで、企業の競争力向上に貢献するサポートを継続的に行ってまいります。

ご不明点やご相談等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。